

① 実証事業の背景・目的・概要

実証事業の背景、目的、概要を記載する

- ・ 実証事業の内容とその実現方法を記載すること
- ・ 実証事業実行上の工夫を記載すること

② 実証すべき事項と期待される成果

今回の事業により実証すべき事項と期待される成果を記載する

③ 事業の継続性・発展性と展開可能性

事業の継続性・発展性と展開可能性について記載する

④ 健康情報活用基盤の構築・活用方法

健康情報活用基盤の構築・活用方法について記載する。説明には、健康情報活用基盤の全体構成、情報の内容、収集、収集方法、関係者との協業の確度、収集情報の管理方法、データ標準化の方法などを含める。

- ・ 実証に必要なデータ(種類・量)を記載すること
- ・ データ取得や利用者確保の方法や協業の確度(調整済み/調整中など)を記載すること
- ・ 利用者の利便性を確保する方法と工夫を記載すること
- ・ 健康情報活用基盤の構築方法、運用方法(運用主体・手続きなど)を記載すること
- ・ 健康サービス事業者を参入しやすくする仕組みを記載すること
- ・ 標準化の方法およびその理由を記載すること

⑥ 健康情報活用基盤のセキュリティ確保の方法

利用者の利便性を考慮して、消費者保護・個人情報保護と共にセキュリティの考え方および確保の方法を記載する

- ・ セキュリティ確保や個人情報保護の方法を記載すること
- ・ 個人認証の方法を記載すること

⑤ 健康情報活用基盤を活用した健康サービスの内容

本事業で実施する健康サービスの内容について、対象地域、参加予定者、予定者数、参加者を集める方法などと共に記載する

- ・ 提供するサービスの社会的意義・提供価値・効果を記載すること
- ・ 提供するサービスの内容を記載すること
- ・ 健康サービスの展開可能性を記載すること
- ・ ビジネスモデルを記載すること(収益見込みなど)
- ・ 消費者ニーズを喚起する方法を記載すること

注)実証事業においては、課金することができません

⑦ ポータビリティを確保するための方法

各実証事業間のデータのポータビリティを確保する方法を記載する

